

Power Platform を活用した高校生向けハッカソン※ を開催しました

※ハッカソン…「ハック」と「マラソン」を組み合わせた語で、プログラミングを用いて、限られた時間内に集中的に開発を行うイベント

プログラミングを用いた課題解決力の育成や情報活用能力の向上を図るため、県立高校生を対象に、「Power Platform を活用した高校生向けハッカソン」を開催しました。

9月14日、15日に、県立現代産業科学館で、33人11チームが参加し、アプリ開発を行い、9月27日には、日本マイクロソフト（株）品川本社にて発表会を開催しました。

9/14 アプリの開発を習得するための ワークショップ



9/15 チームに分かれてのアプリ開発



9/27 開発したアプリの発表会



開発したアプリは、オンライン技術サポートでさらにブラッシュアップして、全国情報教育コンテストへの応募を後押ししました。

<全国情報教育コンテスト>
<https://zenjyocon.jp/>



令和8年度 県立高等学校への入学を希望する生徒及び保護者の皆様へ
**千葉県立高等学校では、令和4年度からBYOD※による
1人1台端末の活用を始めています！**

※ BYOD (Bring Your Own Device) :各自が所有する端末を持ち込むこと

各御家庭に御用意いただく端末は、文部科学省の定めた仕様の端末を原則としますが、各学校の学習内容や方針によっては、指定の端末を御用意いただく場合もあります。入学許可候補者説明会等において各学校が示す仕様を御確認ください。各学校が示す仕様に合う端末をすでにお持ちの場合は、購入の必要はありません。

また、端末の購入が困難な御家庭に対しては各学校に貸与用の端末を用意しています。貸出の手続き（対象者の範囲など）の詳細は各学校の入学許可候補者説明会等にてお知らせします。

子供たちにこれからの社会を生き抜く力を育むため、BYODによる生徒1人1台端末環境の実現に、皆様の御理解と御協力をお願いします。

お問い合わせ先：教育振興部学習指導課 ICT 教育推進室